



日本の高齢化社会を地域活性化とともに シェアザワールド

～世界は家族～

もくじ

はじめに

- 日本の問題
- 外国人の移住率

コンセプト

- 目的
- ターゲット
- 利点

サービスの流れ

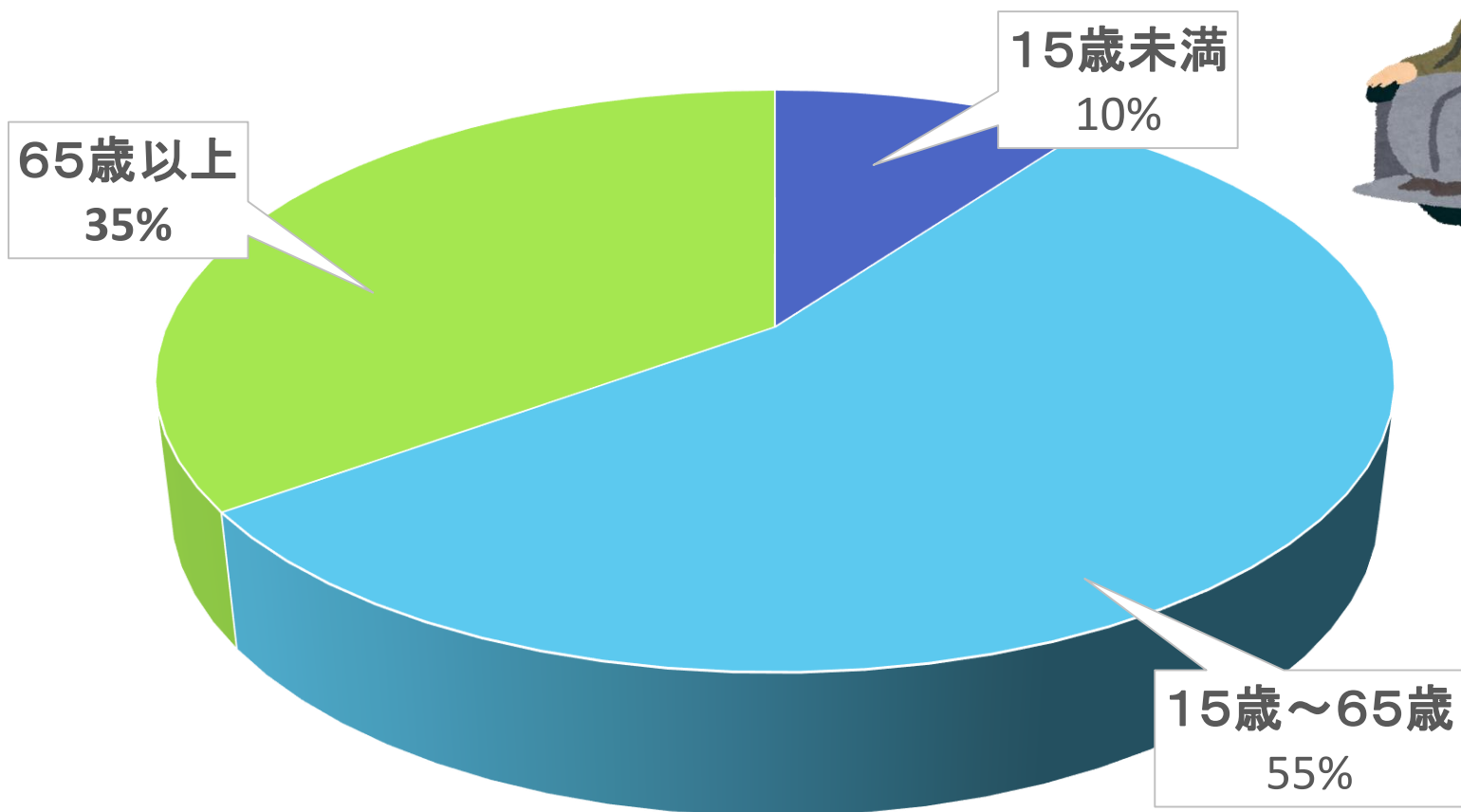
- マッチング
- 住まい
- 交流
- 食事
- 外国人の収入

収支

今後の展開

はじめに

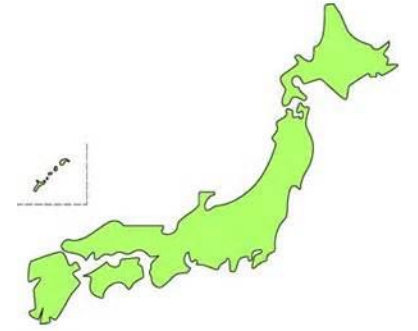
例・秋田県の人口割合



2015年度の秋田県の
人口割合をみると
65歳以上の割合は
全体の3割。
3人に1人は65歳以上。

■ 15歳未満 ■ 15歳～65歳 ■ 65歳以上

日本の高齢化社会が進行している原因

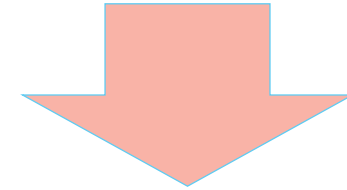


高齢者

中年

子ども

昔に比べ病気が治るようになった
医療技術が進歩した



さらに、少子化も進み不景気、核家族化、
女性の社会進出化、出生率の低下などの
影響もあり子どもが減少している

日本に住みたい外国人 3年連続増加



平成27年末 在留外国人数は、223万2,189人
前年末に比べ11万358人(5.2%)増加

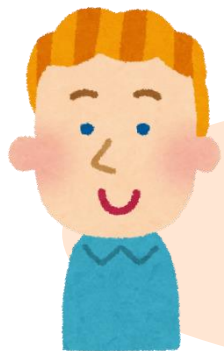
留学のために日本に滞在する
外国人は約24万7000人
→前年比で3万人以上増加

日本の企業や農業、漁業
どの現場で
技能・技術を習得する外国人も
約19万3000人と、
→前年比で約2万5000人増加。

日本の雇用状況の好転、
一部業種にみられる人手不足などが背景にあるとみられている！



増加する高齢者
進む少子化



日本に住みたい
外国人

新しい
ビジネス



この2つから新しいビジネスを展開

コンセプト

誰に

何を

どのように



日本に
すみたい
外国人

人手不足の
過疎地域に
住む高齢者



外国人向けの
ホームページを
開設し
高齢者との
仲介役となる

外国人に地方の空き家を
安く提供し空き家問題を解消



外国人に農作業等を
手伝ってもらい人手不足解消

定期的に交流会を開き高齢者の
介護問題・孤独死問題を解消



目的

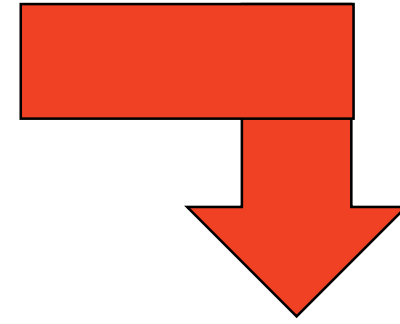
地域活性化

空き家問題

高齢者の
介護問題

高齢者の
孤独死

第一次産業（農業・漁業・酪農）
の人手不足

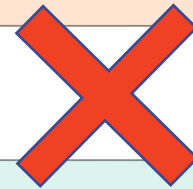


これらの
社会問題を
解決するための
プラン

ターゲット



日本に住みたい
外国人とその夫婦

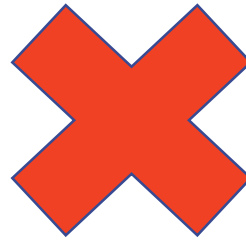
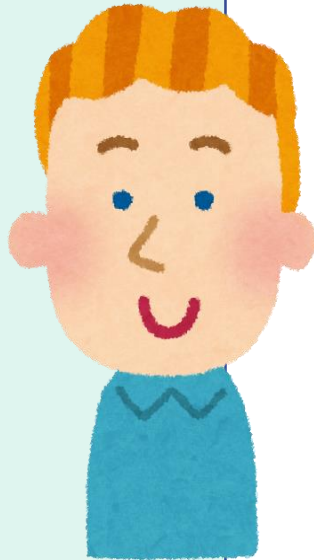


過疎地域に住む
人手不足で困っている高齢者

利点

外国人

- 安い家賃で日本に住める
- 日本について学べる
- 農業・漁業・酪農の知識を得られる



高齢者

- 会話相手になってもらえる
- 孤独死を防げる
- 農作業を手伝ってもらえる
- 後継者が見つかる

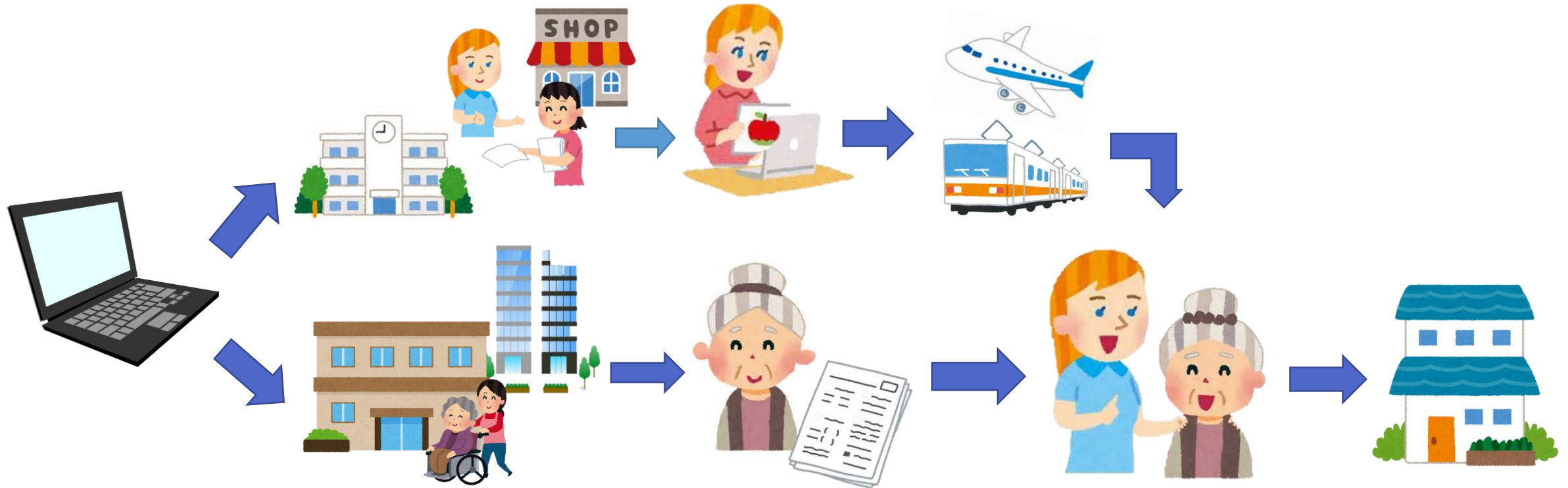


サービスの流れ

日本語学校や外国にある
日本のお店でチラシを配る。

サイトを登録してもらい
必要事項を記入してもらう

当社が現地までの
チケットを準備し
現地にて社員が
案内しマッチング。



市役所・公民館などで
サービスについて直接プランに
ついて説明する。

希望者を募り
申し込んでもらう。

当社が仲介役をし
外国人の方と
マッチング

1. マッチング ～高齢者～



1

地域を訪れ、公民館等にちらしを貼ったり、実際にこのサービスについて知ってもらうために直接プランについて説明をする。

2

きちんと内容を理解してもらい希望者を募り申し込んでもらう。



3

私たちが外国人との仲介役となり高齢者と外国人をマッチングしていく。



1. マッチング ～外国人～

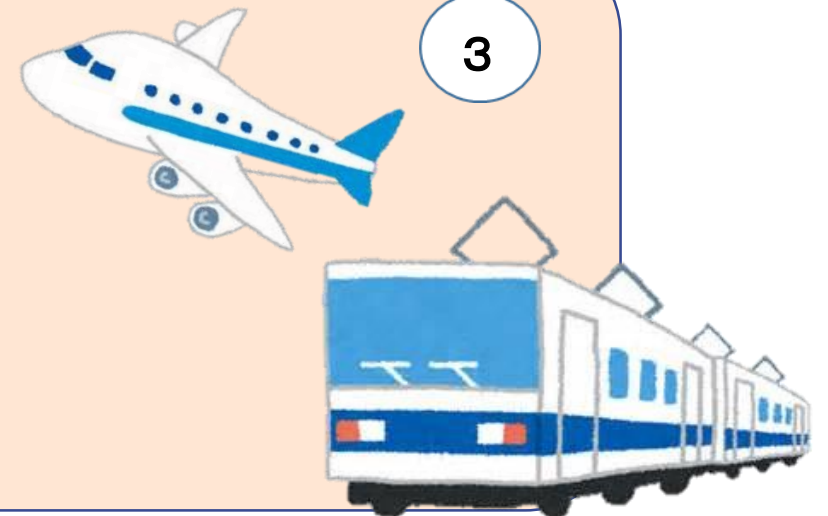
1 日本語学校や海外の
日本料理屋などに
ちらしをおかせてもらい
サイトの存在を
知ってもらう。



2 サイトを見てもらい登録してもらう。
応募者の方には申込ページより
住みたい県を選択・住みたい家
(空き家か、高齢者の家か)を
選択してもらい申し込んでもらう。

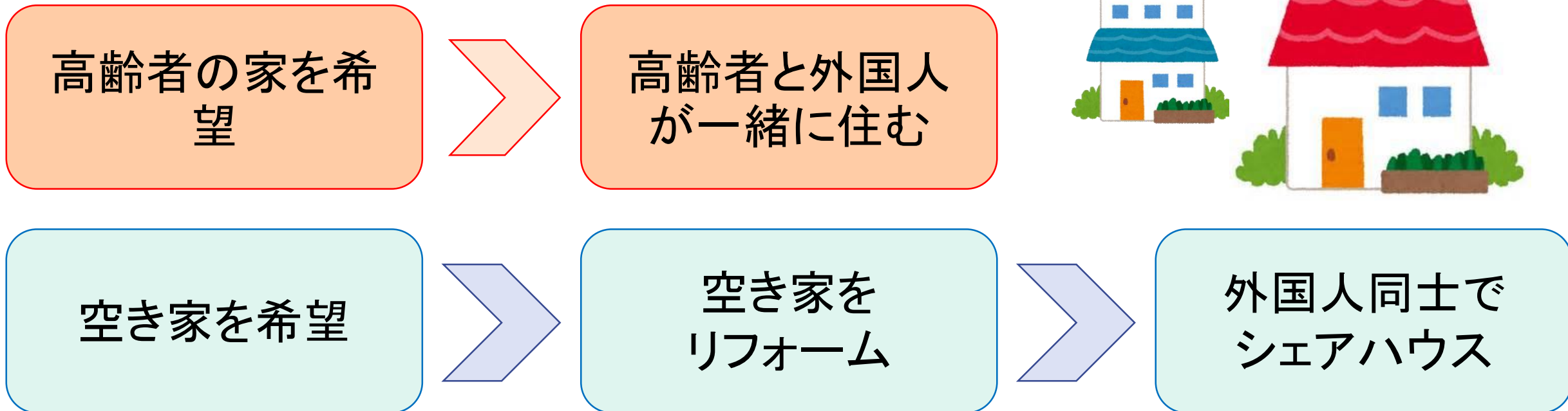


こちらで現地までのチケットを
手配し空港から現地まで案内をする。
公民館等で高齢者と
顔合わせを行いマッチング



2. 住まいの提供

- 外国人に高齢者の家に住みたいか、空き家に住みたいかを選択してもらう
- 空き家の希望があった場合は、会社側で市に空き家を借りる。
空き家をリフォームし、そこに外国人が住む。



地域

ホームページの申し込み欄にて
外国人の方に住みたい市を
選択してもらう。

最初は、農業・酪農・漁業で有名な
3県のみで展開し、3年後から
ほかの都道府県にも進出する。

高知県 宿毛市

- ・ 日本高齢化率ランキング 2位
- ・ 市内高齢化率 34.8%
- ・ 特産品: 漁業
- ・ 神社などの観光地
- ・ お遍路

秋田県 湯沢市

- ・ 日本高齢化率ランキング 1位！
- ・ 市内高齢化率 35.8%
- ・ 特産品: 農業・米・日本酒
- ・ 大名行列祭り・なまはげ
- ・ 日本ならではの伝統行事が盛ん

北海道 三笠市

- ・ 日本高齢化率ランキング 20位
- ・ 市内高齢化率 45.3%
- ・ 特産品: 酪農
- ・ 自然災害が少なく外国人も安心



3. 交流



高齢者の孤独死を防ぐために週に数回交流会を開き、お手玉や折り紙などの日本文化に触れてもらう。



食事は、高齢者が外人に日本料理を作り、食べてもらうことで高齢者との触れ合いを増やす。



公民館等で定期的に季節に合わせたイベントを開催する。
(お花見・クリスマス・ハロウィン)



外国人が公民館で地域の学生・社会人に英語を教える。

4. 食事



高齢者の家に住んでいる外国人は
高齢者の家でご飯を作ってもらい
日本料理を教わる。

近くの空き家に住んでる場合は、
自分で料理を作るか
高齢者の家に通いお手伝いをする。



5. 外国人の収入

各地で働く



月に何度か
英語教室を開催する



高齢者の方の
畑・酪農・漁港で働く



収支

収入

空き家の家賃

サイト登録料

イベント料、

酪農・漁業・酪農収入

支出

人件費、

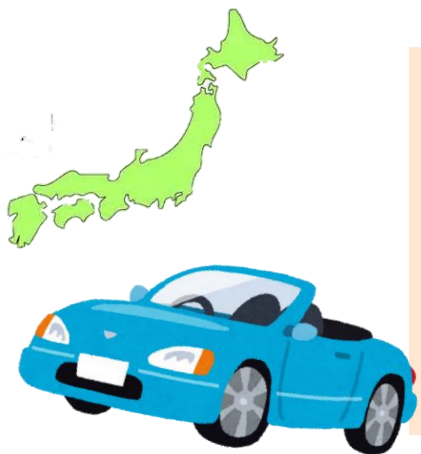
WEB製作費、

雑費(チラシ広告)

リフォーム代

移動代、

今後の展開



高齢者と外国人が打ち解けたら介護をしてもらい、介護問題を中心に取り組む。

日本に慣れて来たら国際免許を取得してもらい高齢者の代わりに運転してもらい高齢者ドライバーの事故減少も狙う。



数年後には海外に日本人向けのサイトも展開し、日本人の海外進出の促進を目指す。

現在は、北海道・秋田・高知の3県のみで展開しているが今後は全国に増やしていく。

外国に日本語学校を設立し外国人に日本語を学んでもらうことによって日本に興味をもってもらい将来的に移住してもらう。